

【出席率】 会員61名中45名
【先々週の出席率】 94.74%
【先週のメークアップ】
2/27 三条RCへ 飯山勝義君 嘉瀬 修君
野島廣一郎君 大久保秀男君
山村 登君
3/2 米山奨学生歓送会(新潟)へ
馬場信彦君 星野健司君 佐藤秀夫君



会長挨拶

坂本 洋司 会長



国際ロータリー会長
ウィルブリッドJ. ウィルキンソン [カナダ]
第2560地区ガバナー 渡辺 敏彦 [新潟南]
第4分区AG 藤井 三明 [分水]
会 長 坂本 洋司
幹 事 船久保孝志
S A A 大 溪 秀 夫

事務局
〒955-8666 三条市旭町2-5-10
三条信用金庫本店内
☎0256-35-3477 Fax 0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minami.jp
URL <http://www.sanjo-minami.jp>



ご挨拶申し上げます。
3月に入ったとはいえ、未だ寒さが続いておりますが、北国にも春が着実に近づいているように思えます。

今日は3月3日、「桃の節句」、雛祭りの別名であります、一般的には女

の節句として、女の子の将来の成長を祝う意味だそうです。今日は雛祭りに因んでその由来について調べて参りました。

3月3日を雛祭りとして定めたお方は、後土御門天皇の御内様だそうです。女の節句として、桃の花・白酒・菱餅・あられ等をお供えて祝ったそうで、雛との習合でお祓いの行事に供え物として使われたとのことでございます。江戸時代には、人日（1月7日の7日正月）、端午（5月5日の男の節句）、七夕（7月7日）、重陽（9月9日、古くは菊の節句として盛んだったそうです）と並んで五節句の一つで、特に元禄時代の頃には大変盛大にお祝いをされていたそうです。しかし、この五節句も明治6年に政府から廃止令が出るに至りましたが、その後も、雛祭り・端午の節句・七夕等が商人のお金儲けのために利用され、地方によっては盛んに行われている所もあるようです。

さて、今日はOLが望む結婚相手について少しお話してみたいと思います。最近では、当社でも適齢期になってもなかなか結婚をしない女性が増えてきておまして、セクハラにならない程度にお話を聞くようにしているのですが、少し前までは流行語にもなった「三高」「三K」高収入・高学歴・高身長の方を結婚相手に望む人の割合が多かったように思うのですが、今の人達にそのような事を言うと笑われます。考え方が古いのだそうです。今の人達の考え方は価値観だそうです、

内面を重視して「価値観が似ている」、「何でも話し合える」、そういう人（男性）が理想の相手なのだ
そうです。

婚期についても、理想の相手に出会った時が適齢期だそうで、でも結婚はしたい、将来への不安や寂し
さを考えるそうです。

よく、うちの娘は・・・とお悩みのお父さんもおられると思いますが、安心して下さい。娘さんは娘さん
でいろいろ自分の幸せを考えて、価値観の似ている人、何でも話し合える人を探しておられますから。

本日は、渡邊先生の卓話でございます。宜しくお願い致します。



ロータリーの友紹介

丸田 肇一 雑誌・広報委員長

「友」3月号から興味深い内容をご紹介します。

* * *

◎横組み P5～12 「特集 識字率向上月間」

日本のロータリアンも識字率向上のために、さまざまな国々に支援をして
います。月間に因んでそれらの活動が紹介されています。

- ラオス・ホーサー小学校への支援活動（甲府城北RC）
- ミャンマーに学校建設（あづみ野RC）
- インド・チェンナイに学校建設（河内長野RC）
- フィリピンの識字率向上のために活動（尼崎西RC）

◎横組み P18～ 2008-09年度国際ロータリー会長 李東建 (Dong Kern Lee) 氏に聞く
韓国からの初めての国際ロータリー会長となる李東建氏が、ロータリーに対する思い、新年度の方
針について話されています。

◎縦組み P13 卓話の泉「やすらかな睡眠」 快眠を得るために、睡眠障害に陥らないための予防策
10か条
是非皆さんもご一読下さい。

幹事報告

船久保孝志 幹事

●例会場変更のお知らせ

3月10日（月）の例会会場を都合により変更させていただきます。
お間違えのないようご出席下さい。

3月10日例会場 餞心亭 おゝ乃（横町2-11-8 ☎ 32-4649）

*例会時間は通常通り



～ 3月3日 21,000円 今年度累計 727,000円 ～

坂本君

〇いよいよ3月に入りました。着実に春が近づいております。
〇今日は渡邊久晃先生の卓話です。先生宜しくお願い致します。

船久保君

渡邊先生、卓話宜しくお願い致します。楽しみにしています。

渡邊(久)君

本日、卓話です。稚拙な話ですが宜しく申し上げます。

相田君

渡邊久晃会員の卓話を楽しんでいます。

また、昨日は仲間7人で観世能楽堂に行きました。

武藤君

渡邊先生の卓話を楽しみに

坪井君 渡邊先生、卓話ご苦労様です。期待しています。
 佐藤(秀)君 昨日は新潟で行われた「米山奨学生終了式」に出席。馬場ガバナーエレクト、星野会員に大変お世話になりました。BOXに協力
 佐藤(栄)君 孫の初雛を祝って ゴルフがしたい したい したい！！
 滝口君 昨日は3年ぶりにスキーに行く。舞子スキー場の一番上から滑ってきた。いや怖かったあんまり頑張らないで帰ってきました。
 渡邊(光)君 3月の誕生日の方、結婚記念日の方おめでとうございます。
 大溪君 準看護学校の卒業式のため草野先生と早退させていただきます。
 安達君、荒澤君、大原君、佐々木君、田代君、田中(悌)君、銅冶君、野崎君、馬場(一)君
 BOXに協力致します。
 星野君 昨日の米山歓送会では馬場ガバナーエレクト、佐藤秀夫さんお世話になりました。BOXへのご協力ありがとうございました。

卓 話

「車窓を楽しむ」

渡邊 久晃 会員



子供の頃より、列車の音の子守唄に育ち、中学、高校と列車通学、医学の研修は東京鉄道病院で行い列車に、そして鉄道に関心を持ってきました。最近、テレビで鉄人の熱中振り、乗りつくしの旅などが放映されていますが、私も少ない暇を利用して列車の旅をしています。旅は、自宅から歩いて東三条駅より出発することにこだわっています。5～6分歩くことで旅心が増してきます。そして、列車の窓より流れる景色を眺めることにより心が癒されます。

昨秋、秋田新幹線に乗ることを思いつき、実行に移しました。近年は、総て磁気付き乗車券で自動改札機を通るわけですが、乗車券をベルトコンベアで運び、打ち込まれたデータを読み取り検知して、そしてゲートが開く、0.86秒の早業です。もう一つの働きは人間検知です。赤外線センサーが6～8箇所あり、大人・子供の区別、荷物の有無を検知する能力を持っています。

東三条 7:17、普通電車で県都新潟へ向かう、8:05着。8:33発『いなほ1号秋田行』に乗車、白新線、羽越線を北に向かい、村上から左に日本海、そして笹川流れの美しい奇岩怪石を眺め庄内平野へと入る。上下振動、回転振動及び左右振動と強く、乗車の位置に注意が必要。一編成では4～5両目に乗って、車内の中心に近い座席で通路側がもっとも揺れないとのこと。先頭車は事故のとき危険であり、最後尾は揺れが大きいとのことである。やがて、酒田を過ぎると右手に鳥海山を仰ぎ、松尾芭蕉の「象潟や 雨に西施が 合歡の花」と詠んだ景勝地を通り、12:11秋田に到着。273km、平均時速72km。

秋田 12:58発『こまち18号東京行』に乗る。発車ベルと同時に反対方向に動き出し、そのまま51.7km、33分走って大曲に着く。そこから漸く前向きに走る。田沢湖線で盛岡へ向かう。在来線1.067mと広軌1.435mが併設され、三本線上を走る。時速は130km。左右の窓から秋田杉の林が眺められる。弘法大師が行脚中、昼食弁当の箸をさしたところ根付いて大木になったとの伝説がある。一年の平均気温が12度と低く、降水量は1800mmのため、木目が細く、幼木と同じ様に少しずつ育つ。赤みの木肌の良質のものがとれると言われている。

盛岡で八戸発『はやて18号』に連結、仙台に向かう。仙台を出発すると大宮までノンストップのため、郡山へは次の『Maxやまびこ』に乗り換え、福島でつばさを継いで出発、16:32に郡山に着く。16:43会津若松行に乗車、新潟方面へは接続最終列車となる。

森と水とロマンの鉄道と言われ、磐梯熱海から中山峠のスイッチバックを通過し、峠を上りきると猪苗代湖に出る。左に湖、右に磐梯山を見ながら会津盆地を走る。この湖は磐梯山を写して、美しい湖面を作っているが、あまり魚が棲めない。流入する長瀬川の上流に硫黄が流入、pH1.7と強酸性の水のため、プランクトンが少なく、魚が棲めないとのことである。

郡山より64.6km、会津若松に17:59着。233D18:34新津行最終列車に乗る。ラーメンの町・喜多方、そばの町・山都を通過する。山間に会津桐が見られる。会津は桐の名産地である。大陸より渡来し、寒冷の会津で病虫害の被害を受けず、風雪に耐え、しっかりとした年輪の木目が出来、タンスに最適。この地方は「女の子が生まれたら桐を三本植えよ」という言い伝えがある。20年もすれば、親子三代に使える良い桐家財が出来るといふ。

列車はやがて県境を越えて新潟に入る。20:54新津着、信越線乗り22:43東三条に着く。自動改札機に乗車券を挿入して帰路に着く。

ところで、回収された乗車券はどうなるのか？

JR東日本の場合、1日の利用者は1,600万人、1日2.7トンの乗車券、1年間で1,000トンとなる。この乗車券がトイレトーパーや段ボールに再生される。切符750枚でトイレトーパー1本となる。自動改札機を通る乗車券は磁気が塗られているが、それをはがす機械が開発され、ホームに設置されたベンチや植木鉢へとなり、一部は消臭剤『切符炭』となるそうである。

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

I 真実か どうか

III 好意と友情を深めるか

II みんなに公平か

IV みんなのためになるか どうか